

# CASBEE®-建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)七道マンション新築工事	階数	地上7F
建設地	大阪府堺市堺区三宝町一丁42番1	構造	RC造
用途地域	都市計画区域市内街化区域、準工業地域	平均居住人員	54人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	物販店,集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年8月 予定	評価の実施日	2020年2月15日
敷地面積	1,645㎡	作成者	東西建築サービス 植木 秀典
建築面積	672㎡	確認日	2020年2月15日
延床面積	2,723㎡	確認者	東西建築サービス 植木 秀典



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.3

**LR のスコア = 3.3**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.3

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	快適な居住空間となるよう内装材や設計に配慮している。 節水型器具やリサイクル材を使用し環境に配慮している。	その他 特になし
<b>Q1 室内環境</b>	開口部遮音性能: T-2 / 昼光率=2.2 / 庇、カーテンによりグレアを制御 / 内装材は全的にF★★★★を使用 / 居室面積の1/6以上の開閉可能な窓を確保している	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 特になし
<b>LR1 エネルギー</b>	BEI=0.91	<b>LR3 敷地外環境</b> LCCO <sub>2</sub> 排出率=85% 光害対策チェックシートの項目の過半を満たしている
<b>Q2 サービス性能</b>	RC造60年 / 階高: 3.0m 耐久性のある内装材を使用している: ビニル床タイル、石膏ボード 建築物移動等円滑化基準項目を満たしている	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>	リサイクル材の使用: ビニル床シート、断熱材 躯体と仕上材が容易に分別可能(LGS+PB) 断熱材はすべてノンフロンを使用 節水型水栓と節水型便器を用いている	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)七道マンション新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市堺区三宝町一丁目42番1号の一部、44番1号、45番の一部、46番の一部、47番1号の一部、52番の一部、53番の一部、54番の一部	1.1	B+
	主用途/延床面積	集合住宅 / 2,723.48 m <sup>2</sup>		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO <sub>2</sub> 削減	3	● ● ● ● ●
みどり・ヒートアイランド対策	3	● ● ● ● ●
エネルギー削減	4	● ● ● ● ●
建物の断熱性	3	● ● ● ● ●
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●
自然エネルギー利用	○	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO <sub>2</sub> 削減	評価項目	スコア	評価点	
	地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.4	3
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	2.0	3
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	3.0		
エネルギー削減	評価項目	スコア	評価点	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	3.7	4
建物の断熱性	評価項目	スコア	評価点	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	3.0	3
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点	
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値	4.0	3
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値	3.0	
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値	3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	3.0		
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	評価点	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	3.0	○

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
<p>快適な居住空間となるよう内装材や設計に配慮している。 節水型器具やリサイクル材を使用し環境に配慮している。</p>	